

西暦と昭和の年次はちょうど5年ずれているので、昭和50年代は1975～1984年に、1980年代といえは昭和55～64年という形になる。鉄道の部内では昭和を使っており、ダイヤ改正も「50・3」、「55・10」という具合によばれているが、一般には西暦を用いる機会も多く昭和50年代という区切り方にはなじみにくいところがあるかもしれない。たまたま昭和50年に新幹線博多開業というイベントがあり、48～49年の石油危機を契機として日本経済の高度成長期が終わり、国鉄も51年の50%値上げによって利用客の減少傾向が強まるなど、転機となる出来事があったため、以前の10年間とくらべて昭和50年代はかなり違った様相を呈してきたのである。



国鉄の輸送量は昭和50年代前半に大きく減少し、後半は国電・新幹線の好調に支えられてほぼ横ばいとなっている。しかし、航空や高速バスに対する競争力の相対的な低下はいちじるしく、在来線の特急列車は昭和50年代当初の水準から減便・減車を余儀なくされるまでになっている。国鉄も低落傾向に歯止めをかける有効な対策を持ち合わせておらず、侵食に対して減量化で守りを固める以外に方策がないというのは遺憾である。この分野での

退潮は昭和50年代後半の時代に特筆される現象だが、しかも競争が激化した時期に国鉄は効率化・合理化と値上げで自ら首をしめるような施策をとらざるをえなくなったのだから、皮肉なものである。

特集●昭和50年代の鉄道 回顧と次代の展望

昭和50年代の鉄道 メモワール

7

昭和50年代の鉄道 総括

編集部 23

混迷の時代を駆け抜けた列車10選

松尾定行 28

国鉄 輸送と営業の10年史

須田 寛 36

国鉄車両の発展と設計思想の流れ

手塚一之 42

昭和50年代★鉄道車両デザインの傾向

木村一男 49

私鉄電車の10年間を振り返る

吉川文夫 56

特別企画★70周年を迎える東京駅を歩く

日本の中央駅 - 東京の七つの顔

種村直樹/荒川好夫 65

列車追跡シリーズ
〔海外編〕

遙かなるシルクロード —— 遙かなる絲綢之路(中) ——

竹島紀元 81

レールウェイ・レビュー

94

ニュース・ファイル(国鉄・私鉄・海外鉄道の動き)

95

★レールウェイ・トピックス

583系を419系近郊形に改造

佐藤芳彦 102

●小田急トピックス '84秋…99 ●福島県下へお召列車運転/近鉄のVVVF電車1250形/江ノ電800形が変身…100 ●名鉄八百津線にレールバス/樽見鉄道のストープ列車/弘南鉄道にキハ22…101 ●神岡鉄道が開業…102 ●奈良・和歌山線電化開業/北海道で999号…104 ●名市交響舞線が延長/南海20000系さよなら…105 ●ローカル・ニュース…106 ●車両基地…140

特定地方交通線の実態と問題を現地に見る〔番外〕

三江線

鈴木文彦 108

明暗の鉄路 北海道赤字ローカル線の行方

小熊米雄 116

★★★ブルー・トレイン 151 RJクイズ/鉄道友の会だより…151 ワイドレンズ…152 新刊紹介…154 魚眼…155 タブレット…156 次号予告/こちら「ジャーナル編集室」/乗務員室…158

アメリカン・レイルロード

山之内秀一郎 120

「カメラ・ルボ」コンテスト入選作品 発表

山の手から下町へ

大熊洋一 124

サイエンストレインにあなたを御招待

編集部 129

●世界の鉄道めぐり 22

オーストリア

窪田太郎 132

外国趣味誌/定期刊行物紹介

高田隆雄 138

蘇家屯機関区に瀋陽鉄路蒸気機関車陳列館

干 威 142

ズームレンズ/鉄道記事ざっくばらん

115

鉄道ジャーナル昭和59年7～12月号主要目次

144

表紙★昭和50年代のヒーローたち この10年間にもさまざまな車両がデビューし、それぞれに話題を集めた。モデルチェンジの時期にあたっていたことと技術革新、営業面での転機などを背景にしたものだ。次代はどのような展開を見せてくれるのだろうか。(カメラ=栗原隆司/沖 勝則)

定価780円(荷造送料100円)

印刷所=凸版印刷株式会社